

職場体験 感想文コンクール2025

| | | | |
|------|-----------|-----|-----|
| タイトル | 職場体験をとうして | 事務局 | 258 |
| | 日新中学校 | 氏名 | 齊藤暦 |

僕は、一休立ち食いそばで1日の職場体験をさせていただきました。飲食店ではたらき様子を間近でみるのは初めてだったので、とても楽しみな気持ちと、うまく仕事ができるかという不安の両方を抱えながら当時を迎えました。立ち食いそばのお店は回転が速く、仕事のスピードがもとめられるイメージがあったため、自分がどこまでお手伝いできるのか心配でした。

最初にお店の方から仕事内容を説明していただき見学から始まりました。そば、うどんをゆでる大きな釜や、てんぷらを揚げる機械、カレーの準備など、普段は見えない場所でたくさんの作業が同時に進んでいて驚きました。短い時間で何杯ものそば、うどんを提供するために、店員さんたちは無駄のない動きで役割を分担し、流れるように仕事をしていました。その姿を見て、飲食店は、「チームワークがとても大切だ」ということを強く感じました。僕が実際に体験した仕事は、食器洗い、肉やネギ天かすの補充、テーブル拭き、空いた器の回収などです。

特に大変だと感じたのは、昼の混み合う時間帯でした。次々とお客さんが来るため、食器もどんどん溜まっていきます。僕は最初洗う手順になれておらず時間がかかってしまいましたが、担当者の方がやさしく声をかけてくださり作業のコツを教えてくださいました。「力を入れすぎず、順番を決めて洗うと早くできるよ」と言われ、そのとうりにやってみると、自分でも驚くくらいスムーズにできるようになりました。また、テーブルを拭いたり調味料を補充したりする仕事では、お客さんが気持ちよく食べられるように小さなところまで気を配ることが大事と色々なことをアドバイスしてくれました。今回の職場体験をとうして、「働く」ということの大変さとやりがいを感じました。単に作業をこなすだけではなく、お客さんのことを考えながら動くことの大切さ、チームで協力しあうことの重大さをまなぶことができました。この経験は、これからの学校生活や将来の仕事を考える必ず役に立つと思います。忙しい中、丁寧に教えてくださった一休の皆さんに感謝しています。今回得た学びを忘れず行動していきたいです。